



## おもちゃ箱まちだ 事業者向け 児童発達支援自己評価表

公開日： 2019年 3月 29日

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 ・ 人 員 ・ 運 営 体 制 整 備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	●			・使用していない部屋の有効活用を考えたい
	②	職員の配置数は適切であるか		●		・曜日や人数によってばらつきがある
	③	職員の資質向上の為、内部研修の実施や外部研修の積極的な利用を促しているか	●			
	④	事業所の設備等について、スロープや手すりなど利用者の身体特性に合わせ適切な配慮がなされているか	●			
	⑤	児童の支援に最適な設備及び備品が整っているか	●			
業務 改 善	⑥	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	●			・個人の P D C A を共有できたら良い
	⑦	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	●			
	⑧	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	●			
	⑨	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			●	・第三者外部評価は行っていない
	⑩	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	●			
適切 な 支援 の	⑪	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	●			
	⑫	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	●			
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	●			
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	●			・マンネリ化しない様に工夫し、職員全員でアイディアを出していく
	⑮	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	●			
	⑯	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	●			

提供	⑯ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	●			・朝の会の前に行っているが、できない日もあるので行えるよう努める
	⑰ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	●			・時間によって難しい日がある
	⑱ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	●			
	⑲ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	●			
	⑳ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	●			
	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	●			
関係機関や保護者との連携	㉒ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	●			
	㉓ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		●		・保護者からの伝言のみ
	㉔ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学校部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	●			
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	●			・幼稚園、保育園との情報共有をもっとしていく
	㉖ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	●			
	㉗ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	●			
	㉘ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		●		・時間が合わないことが多い
	㉙ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	●			
	㉚ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン特レーニング等の支援を行っているか		●		

保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	●			
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	●			
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	●			・来年度は回数を増やしたい
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	●			
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	●			
	㉕	個人情報に十分注意しているか	●			
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	●			
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	●			・秋祭りなどを行いたい
	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	●			
非常時等の対応	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	●			
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	●			
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	●			
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	●			
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	●			

【その他サービス提供に係る業務改善の実施状況】

- ・2階入り口は壁にすることが決定している。
- ・玄関は滑るので、現在はマットを少ししか置いていない。靴を脱いで歩く場所を区別するためテープなどでわかりやすく改善する
- ・4月よりスタッフ人数が増えるので、放ディ・児発のスタッフ分けを行い、それぞれミーティングを行う
- ・事務所に電話を置いたまま（子機）にしてしまう時があるので、必ず電話に出られる様にする
- ・女子トイレが暗く感じるので、早めに電気をつける
- ・4月よりスタッフが増えるので、保護者会を予定している